



平成27年2月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年7月11日

東証1部

上場会社名 セントラル警備保障株式会社 上場取引所  
 コード番号 9740 URL http://www.we-are-csp.co.jp  
 代表者 (役職名)代表取締役執行役員社長 (氏名)鎌田伸一郎  
 問合せ先責任者 (役職名)執行役員経理部長 (氏名)池田克義 (TEL) (03)3344-1711  
 四半期報告書提出予定日 平成26年7月14日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

1. 平成27年2月期第1四半期の連結業績(平成26年3月1日～平成26年5月31日) (百万円未満切捨て)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年2月期第1四半期	10,748	5.3	255	1.2	271	6.5	149	17.6
26年2月期第1四半期	10,209	△0.6	252	12.8	255	12.0	127	16.8

(注) 包括利益 27年2月期第1四半期 189百万円(213.0%) 26年2月期第1四半期 △167百万円(△32.6%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年2月期第1四半期	10.43	—
26年2月期第1四半期	8.87	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
27年2月期第1四半期	36,376	18,006	49.1	1,242.84
26年2月期	35,355	18,017	50.6	1,244.16

(参考) 自己資本 27年2月期第1四半期 17,867百万円 26年2月期 17,886百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年2月期	—	14.00	—	14.00	28.00
27年2月期	—	—	—	—	—
27年2月期(予想)	—	14.00	—	14.00	28.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成27年2月期の連結業績予想(平成26年3月1日～平成27年2月28日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	20,600	1.4	390	△25.7	460	△28.8	260	△26.2	18.08
通期	42,000	1.4	930	△13.4	1,090	△15.6	560	△17.7	38.95

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 新規 社(社名)、除外 社(社名) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

27年2月期1Q	14,816,692株	26年2月期	14,816,692株
27年2月期1Q	440,317株	26年2月期	440,317株
27年2月期1Q	14,376,375株	26年2月期1Q	14,377,171株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であります。なお、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了しております。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 .....	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	3
3. 四半期連結財務諸表 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	8
(継続企業の前提に関する注記) .....	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	8
(セグメント情報等) .....	8
4. 補足情報 .....	9
(1) 生産実績 .....	9
(2) 販売実績 .....	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、アベノミクス効果による円安基調を背景に、輸出関連企業の収益や雇用環境の改善、株価の上昇など、緩やかな景気回復の兆しが見える状況で推移しました。しかしながら、消費税増税後の影響、欧州債務危機や新興国の経済成長鈍化などが懸念され、先行き不透明な状況で推移しました。

当警備業界におきましては、防犯カメラが検挙に繋がる事案が多数報道されるなど、セキュリティに対するニーズは高いものの、価格競争については、引き続き大変厳しい経営環境に置かれております。

このような状況の中、当社グループは5ヵ年中期経営計画「CSPパワフル50計画」の3年目を迎えます。重点施策として掲げる画像関連サービスの拡販と鉄道会社向け警備サービスの営業力の強化を図るとともに、品質もコストも競争力のあるパワフルな企業を目指してまいりました。

その結果、当第1四半期連結累計期間における当社グループの業績は、売上高は107億4千8百万円（前年同期比5.3%増）となりました。利益面につきましては、営業利益2億5千5百万円（前年同期比1.2%増）、経常利益2億7千1百万円（前年同期比6.5%増）、四半期純利益1億4千9百万円（前年同期比17.6%増）となりました。

セグメントごと及び業務別の業績は次のとおりであります。

#### (セキュリティ事業)

常駐警備部門につきましては、鉄道関連の臨時警備が堅調だったこともあり、当第1四半期連結累計期間の売上高は54億4千2百万円（前年同期比4.8%増）となりました。

機械警備部門につきましては、厳しい企業間競争の中、解約防止と売上増に努めた結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は32億9千5百万円（前年同期比0.3%増）となりました。

運輸警備部門につきましては、集配金サービスに尽力した結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は6億9千8百万円（前年同期比2.3%増）となりました。

工事・機器販売部門につきましては、小規模のカメラシステム販売が好調であった他、鉄道系ICカードが利用できる入退室管理システム「centrics（セントリック）シリーズ」や、AED（自動体外式除細動器）などが堅調だったこともあり、当第1四半期連結累計期間の売上高は10億5千6百万円（前年同期比34.7%増）となりました。

これらの結果、当第1四半期連結累計期間のセキュリティ事業セグメントの売上高は104億9千2百万円（前年同期比5.5%増）、セグメント利益（営業利益）は2億1百万円（前年同期比1.3%増）となりました。

#### (ビル管理・不動産事業)

ビル管理・不動産事業につきましては清掃業務や電気設備の保安業務等の建物総合管理サービス及び不動産賃貸を中心に事業を行っております。当第1四半期連結累計期間のビル管理・不動産事業セグメントの売上高は2億5千5百万円（前年同期比2.2%減）、セグメント利益（営業利益）は5千4百万円（前年同期比1.9%増）となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

#### (資産)

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ10億2千1百万円増加し、363億7千6百万円（前連結会計年度末比2.9%増）となりました。その主な内容は、現金及び預金の増加12億3千8百万円、受取手形及び売掛金の減少4億3千7百万円などです。

#### (負債)

負債は、前連結会計年度末に比べ10億3千2百万円増加し、183億6千9百万円（同6.0%増）となりました。その主な内容は、賞与引当金の増加6億3千8百万円、長期借入金の増加1億2千5百万円、買掛金の減少2億1千4百万円、短期借入金の減少1億8千万円、預り金の減少1億9百万円などによるものです。

#### (純資産)

純資産は、その他有価証券評価差額金の増加3千2百万円、利益剰余金の減少5千1百万円などにより、前連結会計年度末に比べ1千1百万円減少し、180億6百万円（同0.1%減）となりました。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成27年2月期の連結業績予想につきましては、平成26年4月11日に公表した値から変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年2月28日)	当第1四半期連結会計期間 (平成26年5月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	7,750,466	8,989,370
受取手形及び売掛金	746,643	309,058
未収警備料	3,717,985	3,813,870
貯蔵品	624,109	671,474
その他	3,151,424	3,250,328
貸倒引当金	△12,365	△11,717
流動資産合計	15,978,262	17,022,385
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	5,832,982	5,842,197
減価償却累計額	△2,728,433	△2,766,944
建物及び構築物(純額)	3,104,548	3,075,253
警報機器及び運搬具	11,858,785	11,977,574
減価償却累計額	△9,325,983	△9,415,246
警報機器及び運搬具(純額)	2,532,801	2,562,328
土地	2,955,980	2,955,980
その他	1,254,036	1,326,849
減価償却累計額	△996,521	△1,024,345
その他(純額)	257,515	302,504
有形固定資産合計	8,850,846	8,896,067
無形固定資産	1,301,824	1,232,346
投資その他の資産		
投資有価証券	5,612,006	5,653,822
その他	3,649,799	3,609,220
貸倒引当金	△37,599	△37,599
投資その他の資産合計	9,224,207	9,225,443
固定資産合計	19,376,879	19,353,857
資産合計	35,355,141	36,376,242

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年2月28日)	当第1四半期連結会計期間 (平成26年5月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	1,302,908	1,088,570
短期借入金	1,411,500	1,230,685
未払法人税等	410,148	424,750
前受警備料	266,753	271,798
預り金	5,172,663	5,063,645
賞与引当金	899,138	1,537,297
役員賞与引当金	45,280	55,330
その他	2,778,414	3,527,777
流動負債合計	12,286,808	13,199,854
固定負債		
長期借入金	1,735,000	1,860,000
退職給付引当金	161,712	154,753
役員退職慰労引当金	34,447	17,831
資産除去債務	219,413	218,699
その他	2,899,837	2,918,779
固定負債合計	5,050,411	5,170,063
負債合計	17,337,220	18,369,918
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,924,000	2,924,000
資本剰余金	2,784,157	2,784,157
利益剰余金	9,939,544	9,888,150
自己株式	△395,045	△395,045
株主資本合計	15,252,656	15,201,262
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,637,453	2,669,884
繰延ヘッジ損益	△3,651	△3,620
その他の包括利益累計額合計	2,633,801	2,666,263
少数株主持分	131,463	138,798
純資産合計	18,017,921	18,006,324
負債純資産合計	35,355,141	36,376,242

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

	(単位：千円)	
	前第1四半期連結累計期間 (自平成25年3月1日 至平成25年5月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成26年3月1日 至平成26年5月31日)
売上高	10,209,617	10,748,064
売上原価	8,165,179	8,680,106
売上総利益	2,044,438	2,067,957
販売費及び一般管理費		
給料及び手当	684,541	696,395
賞与引当金繰入額	129,028	143,615
役員賞与引当金繰入額	10,625	11,150
退職給付費用	17,867	28,960
その他	949,410	931,887
販売費及び一般管理費合計	1,791,472	1,812,010
営業利益	252,966	255,947
営業外収益		
受取利息	359	278
受取配当金	5,017	15,173
受取保険料	5,607	8,009
その他	13,577	15,282
営業外収益合計	24,562	38,743
営業外費用		
支払利息	18,765	16,351
その他	3,397	6,401
営業外費用合計	22,163	22,752
経常利益	255,365	271,938
特別利益		
固定資産売却益	210	-
特別利益合計	210	-
特別損失		
固定資産除却損	2	884
特別損失合計	2	884
税金等調整前四半期純利益	255,573	271,053
法人税、住民税及び事業税	372,578	406,862
法人税等調整額	△250,248	△292,942
法人税等合計	122,330	113,919
少数株主損益調整前四半期純利益	133,243	157,133
少数株主利益	5,752	7,258
四半期純利益	127,490	149,874

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成25年3月1日 至平成25年5月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成26年3月1日 至平成26年5月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	133,243	157,133
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△301,319	32,492
繰延ヘッジ損益	274	46
その他の包括利益合計	△301,045	32,538
四半期包括利益	△167,801	189,671
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△175,366	182,337
少数株主に係る四半期包括利益	7,564	7,334

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当第1四半期連結累計期間(自 平成26年3月1日 至 平成26年5月31日)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自 平成25年3月1日 至 平成25年5月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額 (注1)	四半期連結損益 計算書計上額 (注2)
	セキュリティ 事業	ビル管理・ 不動産事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	9,948,138	261,479	10,209,617	—	10,209,617
セグメント間の内部売上高又は振替高	1,047	70,996	72,044	△72,044	—
計	9,949,186	332,476	10,281,662	△72,044	10,209,617
セグメント利益	199,063	53,902	252,966	—	252,966

(注) 1. 調整額△72,044千円は、セグメント間取引消去によるものです。

2. セグメント利益の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第1四半期連結累計期間(自 平成26年3月1日 至 平成26年5月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額 (注1)	四半期連結損益 計算書計上額 (注2)
	セキュリティ 事業	ビル管理・ 不動産事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	10,492,301	255,763	10,748,064	—	10,748,064
セグメント間の内部売上高又は振替高	1,423	109,861	111,285	△111,285	—
計	10,493,724	365,625	10,859,349	△111,285	10,748,064
セグメント利益	201,555	54,913	256,469	△522	255,947

(注) 1. 調整額は、セグメント間取引消去および未実現利益の消去によるものです。

2. セグメント利益の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

#### 4. 補足情報

##### (1) 生産実績

当社グループは生産活動を行っておりませんが、当第1四半期連結累計期間末日現在実施中のセグメントごとの契約件数は、次のとおりであります。

セグメント名称及び業務別名称	契約件数(件)	前年同四半期比(%)
(セキュリティ事業)		
常駐警備	870	101.8
機械警備	84,638	107.8
運輸警備	2,506	95.9
小計	88,014	107.4
(ビル管理・不動産事業)	398	109.3
合計	88,412	107.4

##### (2) 販売実績

当第1四半期連結累計期間におけるセグメントごとの販売実績は、次のとおりであります。

セグメント名称及び業務別名称	金額(千円)	前年同四半期比(%)
(セキュリティ事業)		
常駐警備	5,442,130	104.8
機械警備	3,295,095	100.3
運輸警備	698,395	102.3
工事・機器販売	1,056,680	134.7
小計	10,492,301	105.5
(ビル管理・不動産事業)	255,763	97.8
合計	10,748,064	105.3

(注) 1 上記金額には消費税等を含んでおりません。

2 総販売実績に対する主な相手先別の販売実績の割合が10%未満のため、主要な販売先については記載を省略しております。